

Campus of New Century

## 学校法人 モード学園 (名古屋モード学園/HAL名古屋/名古屋医専)



ウィングのガラスの1枚1枚が全て曲線のカーブが異なるオーダーメイド

地上36階に3枚のウィングがスパイラル状にからむ







1Fインターネットラウンジに設けられたミーティングルーム



アシンメトリーなデザインが特徴的。ファッションショーもできる400人収容のマルチホール



実際にショップでディスプレイし、販売実習を行うショップリテーリングルーム

名古屋モード学園、HAL名古屋、 名古屋医専の総合校舎として、2008 年3月に名古屋駅前に誕生した"モード学園 スパイラルタワーズ"。ファッション系、IT系、医療系の3種類の 学校を一堂に集めて授業を行うの



排気塔を兼ねるトランペットを思わせるサインはアーティストによる作品

が狙いだ。別々の校舎だったHAL とモード、そしてこの4月に開校した 名古屋医専を1箇所にまとめること で、それぞれの学校の生徒達が、選 択科目として他の学校の科目も受け られるようにした。ライフスタイルの 変化が著しいこれからの時代、自分 の技が1つでないほうが、人間性を 広げることにもつながるとの考えか らだ。

これまでの多角化戦略について、 谷まさる学長は「教育で一番大切なのは、人間を育てること。その手段 としてITや医療系、ファッションがあるだけ。社会が必要とする人材で、 特に若い人達が興味を持つものから考えたら、そういう順番になった。 人として一人前に育って初めて、身につけた知識や技術を効果的に活用することができる」と語る。

斬新な外観デザインである。デザインのコンセプトは、それぞれの羽を3校になぞらえ、時代の最先端を目指す生徒達が、互いに切磋琢磨しながら上昇し、社会に羽ばたいてい

く姿を表している。あらゆるモノは、 見る人に新鮮な感動を与えなけれ ばいけないとのポリシーから、建物 を見て「ここなら何か教えてくれるの では?」との期待を裏切らないように、 外観のみならず内部も同様のポリシ ーで作り上げた。同じ形の教室は一 つとして存在しない。

"環境が人を育てる"という教育方針のもと、外観、内装、設備、講師陣、カリキュラム、立地の全てが環境と考える。各教室には最新鋭の設備を備え、扉を開くごとに、ショップやオフィス、医療施設さながらの空間が目の前に広がる。教務室に常駐する専門講師陣の層の厚さからも、現場で即戦力として働く人材を輩出する専門学校の気概が伺える。

新校舎により、医専の注力する複数学科のチーム医療・福祉も可能になる。さらにIBMや任天堂等、産学連携が活発なHALについても、企業からの新校舎の見学希望が増えており、さらに連携が広がるとの期待も自ずと高まる。



デッサンをしたりデザイン画を描いたりするクリエイションルーム。 組み合わせ自在のカラフルなデスクで自由な発想を

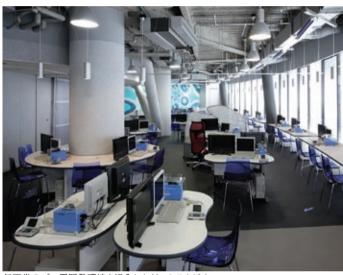




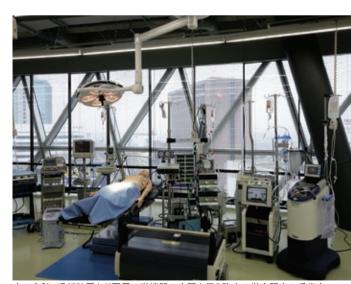
眼科医療の最先端を学ぶための機器がズラリと並ぶ 視能訓練室(上:暗室/下:明室)



美容学科での模擬サロンワークを行うヘア・メイクアップサロン



任天堂のプロ用開発環境を導入したゲームスタジオ



人工心肺・透析装置など医用工学機器の実習を行う臨床工学実習室の手術台